

支店移転を機にショールーム化、西讃シェア10%目標 「住まいの図書館 みとよ」

9月グランドオープン

(株)日進堂

香川県内の着工棟数が7年連続ナンバーワンを獲得する、県内大手の住宅メーカー・株日進堂(高松市伏石町) 喜久山知哉社長が9月22日、西讃地区で家づくりのトータルサポートを行う体感型ショールーム「住まいの図書館 みとよ」をグランドオープンした。

三豊市と観音寺市のエリアをメーターダゲットに、両市の年間着工棟数10%(約50棟)のシェア獲得をねらう。喜久山社長は、「売上にして約10億円。日進堂の知名度をさらに広め、受注拡大につながれば」と意気込んでいる。

場所は三豊市高瀬町下勝間一二五一一二五四四。国道11号線沿いにある「三豊警察署」を南に真っ直ぐ1kmほど進んだ左手側に位置する。

建物は2階建て。大きさにして約2000m²(約60坪)。1階がショールームで2階は事務所。もともと「マルナカ高瀬店」の南手に構えていた同社の「みとよ支店」を移転、これを機にショールームの機能をプラスした。新店舗では旧みとよ支店から異動してきた6人のスタッフが引き続き対応にあたる。

同社が売りにする「住まいの図書館」は「見て」「触って」「試せる」体感型の家づくりショールーム。はじめてのマイホームを考える来店客らの要望にキメ細かく対応できるよう、実際の住宅設備や資料などを展示し、



全室料 大幅割引中!
ビジネスホテル・栗林公園の東門正面
パークサイド 高松
☎ 087-837-5555
<http://www.t-palace.co.jp/parkside/> 高松市栗林町1-3-1

サポートする。

同社が「住まいの図書館」を開設するのは【高松(高松市太田下町)、高

松東(高松市牟礼町)、丸亀(丸亀市田村町)、みとよ】と今回で4店舗目。

今後の展開として直近では、初の

県外進出となる「岡山支店」を岡山市内に出店し、中国エリアの受注拡大

を目指す。その後、まだ計画段階としているが、綾川町と国分寺町のエリアをターゲットにした「南支店」の開設も視野に入れている。いずれも支店にショールームを併設し、勝負を仕掛ける方針だ。

喜久山社長は、「日進堂は家ではなく笑顔を作る会社だと思っている。

家づくりを通じて、地元の方々に喜んでいただき、たくさんの笑顔を増やしていきたい」と話す。

「『強み』を仕事にする!」
12月9日(日)開催

香川県中小企業診断士協会

セミナー終了後は、サンボート高松近辺の店で懇親会も予定している。参加費は一人あたり四千円程度が必要。時間は17時20分。

申込み等は左記まで。

(担当:八木)

9 2018.10.15 No.1224 かがわ経済レポート

使い勝手や色味、質感などカタログでは理解しづらい部分も確認しながら家づくりを進めていける。加えて経験豊富なスタッフが県内の土地情報の提供から資金計画まで丁寧に

すべて税込の当日集金。第1部(13時半~14時半)の講師は、ゴキゲントレーナーの藤田隆志氏が務め、「ストレスコーピングで癒しと活力を。その鍵は『ゴキゲン』を選択すること」と題したテーマで講演する。



第2部(14時40分~15時40分)の講師は、Spinto(スピント)代表の桑村美奈子氏が務め、「伝えたい人の手元に価値を届ける」と題したテーマで講演する。

第3部(15時50分~16時50分)の講師は、(有)ブリズム社長の妹尾浩二氏(P.R.プランナー/経営士)が務め、「地方・中小企業のための広報・パブリシティ成功法」と題したテーマで講演する。

セミナー終了後は、サンボート高松近辺の店で懇親会も予定している。参加費は一人あたり四千円程度が必要。時間は17時20分。

申込み等は左記まで。

(担当:八木)

9 2018.10.15 No.1224 かがわ経済レポート